

グリーンリーフ



写真:利用者様栽培のオクラ

令和5年10月発行 第41号

障害者支援施設 大瀬戸厚生園
瀬戸広域デイサービスセンター
グループホームさくら

障害者支援施設 光明園
広域障害者生活支援センター 光明園
共同生活援助施設 鹿追の里（長崎市）

〒857-2303
長崎県西海市大瀬戸町瀬戸西濱郷 1603-12

<https://ryokuyokai.jp/>



TEL 0959-23-3030
FAX 0959-23-3263

Instagram



RYOKUYOKAI

大瀬戸厚生園・光明園

野外活動・日中活動

秋の味覚を楽しめる季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、大瀬戸厚生園・光明園では、コロナウイルスの流行により中止となっていた野外活動が約4年ぶりに再開されました。利用者の皆様は、久しぶりの野外活動という事もあり、買い物や食事を楽しまれています。一部ではありますが、野外活動の様子を掲載しています。

その他の日中活動では、西海市内付近をドライブしています。道中のコンビニで好きな飲み物を購入し、西海橋公園や四本堂公園、夕陽が丘そとめ等で、季節ごとの風景や花を觀賞しながら、ティータイムを楽しんでいます。

他にもカラオケ、映画鑑賞、施設外周の散歩やテーブルゲームも行っています。

まだまだ感染症への対策は続きますが、施設生活の中で少しでも楽しんでいただけるよう、また、行事の中で利用者様の素敵な笑顔がみられるよう取り組んでいます。

十一月には久しぶりのスポーツレクリエーション大会も予定していますので、職員も利用者様と一緒に楽しんでみたいと思います。



ドライブ:みんなで一緒に記念撮影



天気の良い日は施設外周を散歩



カラオケの様子:職員も一緒に楽しみました!



久々の外食に笑顔



野外活動は楽しいです!



この服気に入りました!!



ドライブ



デイサービス



出発



弁当がうまい！（笑）



トンビがお出迎え



暦の上では秋ですが、まだまだ暑い日が続きます。

デイサービスでは六月にドライブに行きました。

場所は外海町の道の駅「夕陽が丘そとめ」と琴海町の「赤水公園」です。

当日は天気も良く、海や空も良く見えしました。

「夕陽が丘そとめ」ではトンビに歓迎され、景色を楽しみながらお弁当を食べました。

キャンプもできる「赤水公園」は大村湾を一望でき、みんな「あそこは長崎空港」「あれは〇〇ゴルフ場では？」と会話ははずみました。

新型コロナウイルスの影響で久しぶりの外出となりました。これから徐々に外出の機会も増やせたいと思います。

それでは皆様、体調にお気をつけてお過ごしください。



～夏祭り～

今年は左右ユニット合同で夏祭りを行うことができました。スイカ割りやくじ引き大会など、利用者様方に楽しんでいただけたと思います。

久しぶりの開催とあって、職員もいつも以上に楽しんで盛り上がり、最後の花火も大変好評でした。

来年は感染症が落ち着き、ご家族の皆様もお招きできる状況になることを願っております。



七夕・夏祭り



短冊に願いを書いています…



美味しそうに出来たでしょ？



みんなで合唱しました

～面会について～

すでに案内を送らせていただいておりますが、面会を再開いたしました。

面会時にはご案内の通り、ご予約のお電話を頂いた上でマスク着用等感染防止対策を行っての面会とさせていただきます。ご不明な点に関してはご連絡ください。

ご不便をおかけいたしますが、引き続きご協力の程よろしくお願いいたします。

鹿追の里



鹿追の里では、七月十九日に野外活動として、毎年恒例の川原大池公園内でのバーベキュー会を行いました。

火おこしなどの焼き場担当や、炊事場での野菜などの具材切り担当でそれぞれ作業を行いました。鹿追の里では自炊をされている方もおられ、調理等の手さばきもお得意の方、そうでない方は世話人さんの支援で準備を進めました。皆さん協力しながら和気あいあいの雰囲気、焼き肉、焼きそば、スイカなどを美味しくいただきました。開放的な一日を過ごされました。

今回も一名のご利用者が海に入り、一人海水浴を堪能されました。海パン持参(笑)！

帰りの途中、フレスポ深堀に立ち寄り買物をしてホームに帰り、充実した楽しい一日となりました。



防犯訓練

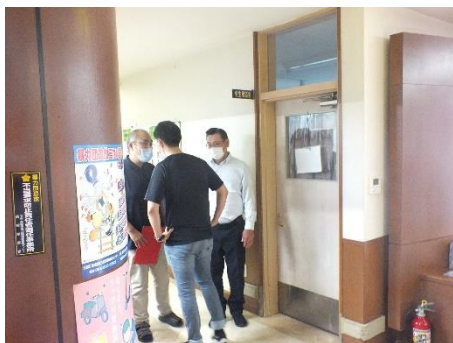
九月十五日、緑葉会各事業所合同で防犯訓練を実施しました。不審者対応では、玄関から侵入してきた不審者を想定し、刺股にて制止し警察の到着を待つまでの流れを実演。犯人役の迫力に緊迫した時間が流れました。実技指導では、ポケットに手を入れていないか、指が十本見える状態かなどを確認することや、武器はどのような状態でも隠し持てる事などを学ぶ事が出来ました。

また、日頃から刺股に触れておくことで、緊急時の備えになると感じた防犯訓練でした。

ご協力を頂きました西海警察署の皆様、ありがとうございました。



実技指導風景



不審者対応から110番通報訓練風景



第一回 リハビリだより



秋風が心地よい季節となりました。

作業療法では六月限定でネイルを実施しました。女性の方にはマニキュア、ネイルシール、男性の方には爪磨きと保湿を行いました。爪先は視界にも入りやすいので、手元がキラキラする事により自然と笑顔になり、「かわいい」「嬉しい」「またして欲しい」と好評で、利用者様からの希望で継続しています。また、身だしなみを整える事にも繋がるので、良いきっかけ作りになったと思います。

七月は天真幼稚園との七夕交流会がありました。毎年、沢山の七夕飾りを頂いており七夕シーズンは廊下が華やかになります。利用者様には短冊書きをして頂き、今年は健康に気を遣う内容が多い様に感じられました。

作業療法で完成した作品は、インスタグラムでもご紹介させて頂いていますので是非、ご覧になってください。

編集後記

猛暑日が続いた異例づくめの夏も十月に入り少しずつ和らぎ、秋を感じられるようになりました。

今年の暑さは『災害級』と表現されるように警戒が必要な日が多く、異常気象と指摘された6月～8月の平均気温が、この125年間で最も高かった様です。

さて、今回の四十一号では、各施設における野外活動を中心にご紹介しました。

これまで野外活動は、コロナ感染症拡大により活動中止や延期などを行ってきましたが、感染症の五類への指定変更後の六月から近隣へのドライブや買い物、バーベキューといった活動を行い、利用者様はそれぞれ自然を満喫、食事を堪能されていました。一日も早くコロナ感染前の様になることを願っています。

次号は十二月発行予定です。

皆様お楽しみに。

